

今、改めて見直される 究極の生産システム

「トヨタ生産方式」による実践生産革新

主催：長野県工業会・(公財)長野県中小企業振興センター・長野県産業人材育成支援センター

先行き不透明な状況が続く中、企業競争での生き残りをかけて積極的に改善活動に取り組むことによって、品質・コスト・納期といった面で次々と成果を上げている企業が増えております。

活動の中心的な役割を担うのが現場のリーダーであり、その育成が重要な課題となっています。

この研修は、生産現場を担うリーダーや中堅社員を対象に、座学とグループ実習により究極の生産システムといわれるトヨタ生産方式を学び、厳しい時代を生き抜く強たくましい現場改善力を持った人材を育成します。

《開催要領》

1. 開催期間 平成27年7月24日(金)～12月4日(金)【全7回】

2. 受講時間 座学：午後 1時00分～午後5時00分 (4時間)
工場見学：午後 1時30分～午後4時30分 (3時間)
実地研修：午前10時00分～午後4時00分 (5時間)



〈座学研修風景〉

3. 開催場所

【座学】

長野県工業技術総合センター 材料技術部門 4階

第2研修室他

長野市若里1丁目18番1号

(http://www.gitc.pref.nagano.lg.jp/zairyo/zai_access.html)

【実地研修】未定



〈実地研修風景〉

4. 対象者 中小企業のトップ・管理監督者・工場現場改善担当者など、生産革新を自ら行える立場にある方

5. 募集人数 15名

6. 講師 佐藤生産システム研究所 代表 佐藤 午郎(さとう ごろう)氏

- ・長野県診断助言事業専門家登録、岩城生産システム研究所所属コンサルタント
- ・自動車部品メーカー在籍時代、トヨタ生産方式による現場改善、工場改革、事業革新、企業革新を手がける。
- ・生産革新の支援コンサルタントとして現在、国内企業の実践指導にあたっている。

7. カリキュラム

		内 容	備 考
第1回	7月24日 (金)	■トヨタ生産方式のめざすもの 「モノの流れ」「ジャストインタイム」「自動化」「ムダとり」等	座学
第2回	8月 7日 (金)	■手法を学ぶ：基本の理解 「カンバン」「水すまし」「アンドン」「標準作業」等	座学
第3回	9月 4日 (金)	■手法を学ぶ：実践、応用まで 「レイアウト」「動作づくり」「目で見える管理」「段取り替え」	座学

第4回	10月 9日 (金)	■工場現場研究 1回目(モデル工場見学)	工場見学
第5回	10月21日 (水)	■グループ討議“紙上”現場改善 《トヨタ生産方式自主研究会》	座学
第6回	11月 6日 (金)	■工場現場研究 2回目	実地研修
第7回	12月 4日 (金)	■まとめ:「生産革新展開の計画」等	座学

8. 参加料 1名 35,000円(長野県工業会会員は、30,000円)
(参加料請求書については、締切後に詳しい開催案内と一緒に郵送いたします。)

9. 申し込み方法
申込書に所定事項をご記入のうえ、7月10日(金)までに長野県工業会事務局までお申し込みください。

10. 申し込み先 長野県工業会 事務局
長野市若里1丁目18番1号 (公財)長野県中小企業振興センター内
TEL026-227-5028 FAX026-227-6086 E-mail:stc-10@icon-nagano.or.jp

長野県工業会 行き(FAX 026-227-6086)

実践生産管理コース参加申込書

平成27年 月 日

企業名					
従業員数	人	資本金額	万円	業種	
所在地	〒				
参加者	(ふりがな) 氏名	所属部課		役職名	

申し込み担当者(ご連絡先)	TEL
所属: 職: 氏名:	FAX
	E-mail
	(お申込み受理のご連絡に使わせていただきます)